

## 評価項目及び評価基準表

### 業務名：救急医療相談業務

実施委員審査項目（採点は「救急医療相談業務」に係る公募型企画競争実施委員会の委員が行う）

評価項目		評価の視点	配点	係数	特に優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分
1. 過去の実績		過去5年間における救急医療相談や産婦人科領域に関する電話相談業務、あるいはこれらに類する業務（こども医療電話相談業務、医療全般に関する相談窓口業務など）に関して、実績を十分に有しているか。	10	×2	5	4	3	2	1
2. 業務計画	(1) 配置する人員と体制	業務従事者の配置は適正か、臨床経験や電話相談業務の経験を有する看護師、助産師等を確保できるか。	15	×3	5	4	3	2	1
	(2) 業務の執行体制及び実施方針	・業務従事者の経験、実績等の妥当性、有効性の観点から、業務全体を円滑に進められる執行体制になっているか。 ・本業務の目的を理解し、業務を実施する上での方針が整理、提案されているか。	15	×3	5	4	3	2	1
3. 研修体制		・新規採用者の研修について、内容及び実施時間、実施回数等が具体的かつ的確に計画されているか。 ・技能向上の必要がある者が受講する研修について、業務に必要かつ対応能力等の技能向上に繋がる研修内容であり、実施時間、実施回数等が具体的に計画されているか。	10	×2	5	4	3	2	1
4. 企画提案を行うにあたっての考え方、独自提案	(1) 医療相談及び産婦人科相談に係る知見や技術・専門性	医療相談及び産婦人科相談に対する知見や技術、専門性があるか。	20	×4	5	4	3	2	1
	(2) 独自提案、差別化ポイント	・提案説明書に記載された事項以外に、業務の目的達成に向けた付加価値が示される提案となっているか。 ・その提案内容が本業務の効率化、市民サービス向上に寄与するものであるか。	15	×3	5	4	3	2	1
	(3) 業務の実現性	・提案説明書に記載された範囲を逸脱せずに、また、予算の範囲内で実施可能な提案であるか。 ・また、効率的・効果的な業務の遂行に繋がる改善が見込める内容であるか。	15	×3	5	4	3	2	1
		合計（委員1人あたり）	100						